

しみずの教育

ちょっといい話

【平成28年6月号】

清水小学校

校長 山下 勇

子どもたちが躍動し、輝いた運動会

全校児童参加のもと、運動会を実施することができました。開会式から始まり、応援合戦、個人競技、団体競技など、最後まで目が離せない接戦・熱戦が繰り広げられました。その一つの種目に最後まで全力で取り組む子どもたち、協力し合い、声を掛け合いながらチームの勝利のために戦う子どもたちの姿は、とても生き生きして、輝いていました。また、勝って喜ぶ姿や負けて悔しがる姿、悔し涙を流している友達をそっと励ます姿など、色々な瞬間・場面に子どもたちの輝きがあり、成長がありました。きっと、子どもたちが躍動する姿は、観覧された皆様に、感動を与えたものと思います。

子どもたちは運動会を通して、自ら考えて行動する力や協力し合う力、人を思いやる気持ち、我慢強くやり抜く力など、「体・頭・心」が育まれたものと思います。



6年生 団体種目

「タイヤを奪って勝ちタイヤ」～激しいタイヤの奪い合いが繰り広げられました。

豊かな感性を育む

今年も学年毎に、花壇の花植や鉢への種まき、農作物の栽培（いも、トマト、とうきび、大豆等）活動に汗を流しました。毎日、鉢への水やりや草取りなどの世話をしたり、生長を観察したり、記録したりするなどを継続して取り組んでいきます。その中で、変化への気付き、驚きや感動、喜びなどを感じることができる豊かな感性を育てていきたいと思います。

「あっ、芽が出たよ」「葉っぱが大きくなった」「花が咲いたよ」「これ、なんだろう?」といった子どもたちの声が、あちらこちらから聞こえてくることを期待しているところです。

また、秋には、ファーム・スクールでの収穫体験をする予定になっています。（指導いただいています清水町農業再生協議会の皆様に感謝いたします）



1年生 ファーム・スクール

いもととうきびの種植えを体験しました。

開校 100 周年に関わって

校長 近藤 弘子



校庭にそびえるかしわの若葉が緑を増してきました。子どもたちは、その下で高温、低温、強風などのめまぐるしく変わる天候にも負けず、毎日元気に活動しています。

今年は、開校 100 周年ということで、地域の皆様や関係機関の方々から心温まる励ましの言葉をいただき、学校全体で盛り上がってきています。また、開校 100 周年記念事業協賛会でも、各部で会議を重

ね、企画を進めています。

ところで、ある本でこんな文章を読みました。

「故郷」 育ったところ 必ずしも家庭ではない
心を育てられたところが 家庭である
学んだところ 必ずしも母校ではない
よき師よき友にめぐり会えたところが学校である
生まれたところ 必ずしも故郷ではない
心をとどめたところが 故郷である



この文は、どんなに豪華な家に住んでいてもどんなに立派な校舎で学んでいても、人間が最後に行き着くところは真に心を育ててくれたところであると伝えています。「100 周年」という言葉で、家庭・学校・地域の三者の連携が強くなっていることを日々感じます。この 1 年が子どもたちの心に「故郷」を刻み込む大切な 1 年間になればと思います。これからも多方面からのご協力をよろしくお願いいたします。

さて、6月5日（日）に開校 100 周年記念運動会が行なわれました。

“「100 周年」石の子の団結力で優勝を目指すぞ！”のテーマのもと、開校 100 周年として思い出に残り、記憶に残るようにいろいろな企画を考えて取り組みました。よさこいソーランでは、協賛会から寄贈していただいたおそろいのはっぴで格好良く踊りました。また、閉会式には、これも協賛会からいただいた優勝旗が白組に渡されました。競技種目でも 100 周年一色の運動会でした。

当日は、たくさんの皆様方においていただき、共に運動会を楽しみながら、子どもたちの頑張りに熱いご声援を送っていただきました。おかげさまで盛大に運動会を終えることができました。

終わりになりますが、5月 21 日（土）の P T A の「愛校日」の作業にたくさんの皆様方のご協力をいただきましたことに、この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

体育祭に向けた鼓舞激励

体育祭の特別時間割、毎日最後のコマには各種準備活動が入っていました。その時間の終了を校内放送で知らせるのは書記局の役割ですが、毎日「本日の言葉」をひとつ付け加えてくれます。

例えば、「勝負を決めるのは準備。なかでも気持ちの準備以上のものはない by 本田圭佑」とか、「才能とは、情熱を持続させる能力のこと by 宮崎駿」とか、「強いからヒーローなんじゃない。喜ばせるからヒーローなんだ by アンパンマン」など。

その格言の選び方が秀逸で、毎日の放送を楽しみにして聞いていました。

ミエナイチカラ・・・2A 学級だよいから

昨日、部活に行こうとすると、学級花壇でNさんRさんKさんKさんがなにやら活動を。「ほう」と思って行くと、なんと土を耕し、雑草抜きをしている。部活の時間を削って。

B組女子のピラミッドを見て、Eさんが一言「後ろってあんなふうになっているんだ。あんなに支えているんだ」

ぬかるんだグラウンドでの競技練習の後、生徒玄関が泥だらけになっているのを掃除している男子たち。ジャンボ縄跳びの練習、みんなが校舎に戻った後にきれいに縄をまとめている人。・・・・・・全部「ミエナイチカラ」

見えないこと。一番大事なのはそういうことだと思う。そのチカラによって今の「あたりまえ」が成り立っている。感じてほしいのはそこ。そして「ミエナイチカラ」を発揮するのは「気付く人」。

[中略]

すべてのことには「ミエナイチカラ」が必ずある。感謝しよう。気付こう。気付ける人になろう。

「凡事徹底」の大切さ

今年度の生徒会のテーマが「凡事徹底」に決まったことは前回の学校便りでもお知らせしました。この「凡事徹底」（あたりまえのことをあたりまえにする）は、簡単そうですがみんなが努力しなければ達成できないことです。以前、全校生徒の前でお話しましたが、「あいさつのできる学校」「いじめのない学校」「うた声の響く学校」「えのあふれる学校」「お

もいやりのある学校」をめざしていきます。この「凡事徹底のあいうえお」を意識しながら、過ごしやすい学校をみんなで作っていきます。

ボランティア清掃

先日、自分たちの住んでいる地域をきれいにすることを通して、郷土を大切にする心を育むとともに地域の役に立つことの喜びを体験することを通して地域の一員としての自覚を持たせることを目的に全校生徒で学校周辺の清掃作業を行いました。限られた時間の中で十分とは言えませんが、ひとつひとつの紙くずや空き缶などを拾うことを通して、自分なりに地域に貢献すること、住みよい町づくりなどに、どのように関わって行けばよいのか考えるきっかけになったのではないかと考えています。そして、本来のボランティア活動に主体的に関わろうとする心が育つことを期待しています。



避難訓練・下校訓練

おはしも — おさない、走らない、しゃべらない、もどらない

これは、火事や地震の際に避難するときの合言葉です。近年、子どもたちを取り巻く環境は、必ずしも安全とは言えません。本校では防災に関する意識を高めるとともに、日常生活の中で起こる危険を予測判断して安全に行動できる子どもを育てるために計画的に避難訓練と下校訓練を実施しています。訓練では、緊急放送が入ると同時に動きを止めて机の下に隠れ、合言葉を守って素早く避難することができました。



清水高等学校

校長 西 嶋 潤 一

「全力を尽くす」 ～ 高体連が終わって

5月26日（木）から高体連集約大会が行われました。集約大会は、基本的に3日間、審判の関係等で一部、日程が違うものもありました。6月8日（水）には、賞状伝達式で成績を披露したのですが、今年は残念ながら全道大会には行けませんでした。

賞状を伝達したのは、空手道部が男子団体組手で第3位。男子個人組手で3年次の奥村陸生君（御影中出身）が第3位。陸上競技部が女子フィールドの部で5位。女子円盤投とやり投で1年次の佐藤美陸さん（屈足中出身）が第4位。弓道部、女子個人で3年次の佐藤未菜さん（清水中出身）が第5位という成績です。いずれも全道まであと一歩でした。

この他の競技でも、サッカーや男子バスケットは、初回戦を突破しながら二試合目で帯広勢に敗れています。しかし、陸上の佐藤さんは、1年次生ながら十勝の強化選手に選ばれ、卓球の国体予選では、2年次の高砂祐海さん（西陵中出身）が予選を突破し、室蘭での北海道予選に進出しています。1年次生が143名と多く、どの部活動も活気に溢れていますので、これからの活躍が楽しみです。



今年はバドミントン、バスケット、バレーボール等の試合を見ることができました。練習の成果を精一杯出してのフェアな戦い方、バスケットでは、相手のラフな身のこなしが気になるなど、どの競技でも一生懸命戦う本校の選手が美しく見えました。終わった後は、すべてを出し尽くした満足感を感じてくれたらいいなと思っています。



私はプロ野球を見るのが好きです。先日、浅い外野フライでタッチアップ、セーフの場面で、日本ハムのレフトが悔しがり、解説者（稲田さん）が、「普段、返球の練習をきちんとしていないのに、悔しがってもダメ」という解説をしていました。たまたま電波の状態が悪く、ふだんのHBCでなく、STVラジオだったのですが、応援実況ではなく、辛口で、でも、全くその通りだと思いました。練習していないことまでできることはほとんどなく、ふだんの練習で培ったプレーがきちんとできる、それが満足感につながります。

3年次生はこれから、就職や進学に向けての練習が本格化します。

「地域安全のつどい in 清水町」～ 演劇部の参加

演劇部は、昨年秋の高文連全道大会で最優秀賞を受賞し、8月1日（月）から広島県で行われる第62回全国高等学校演劇大会（第40回全国高等学校総合文化祭演劇部門）に北海道ブロック代表として出場します。そのための練習に余念が無く、この時期、野球場の駐車場で、輪になって発声練習をしているのは本校演劇部です。



それだけではなく、新得警察署からの協力依頼で、5月22日（日）、清水町文化センターでの「地域安全のつどい」に出演しました。当日は、1年次生を中心に「還付金詐欺」にだまされないよう啓発劇を上演、終演時に、村瀬智洋部長が地域安全宣言をしました。

地域とともに

「生産技術系列」は幼稚園児と一緒にジャガイモを植え、温室で育てた花で通学路や町の花壇を作り、6月4日（土）、「十勝若牛アスパラまつり」にも協力しました。通学路の「さわやか清掃」、ボランティア部の清水駅舎清掃等、本校の教育活動は、地域に支えられて大

きな学びを得ます。素敵な清高生が頑張っています。

清水幼稚園

園長 福原幸江

環境整備…枝の剪定、グラウンドの整備に有難い力添え

父母と先生の会主催の環境整備を5月14日(土)に実施していただきました。天候にも恵まれ、澁谷会長のあいさつ後に、『ウサギ小屋の土の入れ替え』『側溝の枯葉とり』『木の剪定』『グラウンドの除草』『花壇の草取り』など、4つのグループに分かれ、作業を行っていただきました。参加者25名の皆さんによる1時間30分の作業で見違えるように環境が整いました。子供たちも12名参加し、それぞれに熱心にお手伝いをしてくれました。皆さんの整えてくださったグラウンドや園庭で、子供たちが力いっぱい遊んだり、運動会に向けた練習に取り組んだりしています。



春の遠足・・・小雨の中！！



春の遠足は、あいにくの天候となり、スクールバスで文化センターまで行きました。すでにお母さんたちが待っていてくれました。

お母さんたちと一緒に「フープくぐりゲーム」「なかよしゲーム」をしました。なかよしゲームでは、親子でカードをめくり、カードの指示通り…おんぶ、抱っこ、手をつないでなどでコーンをひと回りしました。どの顔もうれしそうでした。



次に先生たちの用意した雨用のゲーム6つ(釣り、じゃんけん、輪投げ、ボーリング、蛇たたき、的あて)を親子で楽しみました。それぞれにクリアしたところでシールをもらい、カードに張り付け、最後に園長先生から金のシールを付けてもらおうと「ゴール！！」と大きな声で褒めてもらいました。

知っていますか 驚きの効果 大人の読書

清水町では毎月19日を“しみず「読書の日」”に位置付け、町民が読書にいそしむ環境の啓発に努めています。

子どもたちは読書の機会が比較的多くありますが、大人になるにつれ、めっきり本を読むことが少なくなっているはいませんか。

そこで、大人の読書を奨励する上でも、読書することで得られる効果について調べてみました。これらは全て科学的に証明されていることです。

1 脳を活性化する

読書は文章の内容を理解したり情景を想像したりしながら読み進めます。そのことで様々な脳の器官が使われ、脳を活性化し、さらに新しい神経回路が生まれるという研究結果がでています。テレビやゲームではこのような現象は起きないそうです。

(この頃、「あれ、あれ」が多くなり、名前などがすぐ出なくなっているはいませんか。)

2 ストレス解消に効果的

わずか6分間の読書で、ストレスの68%が軽減されることが、イギリスの大学の研究で明らかになりました。ちなみに、音楽61%、コーヒー54%、ウォーキング42%だそうです。

(日々のお仕事でストレスを抱えている方、いませんか。)

3 アルツハイマー病にかかるリスクが低くなる

認知症の症状が出ていない60才以上の脳を調べた結果、子どもの頃から読書習慣がある人は、アルツハイマー病の原因とされている物質「ペータアミロイド」が非常に少なかったそうです。

(物忘れ、多くなっているはいませんか。)

その他にもいろいろな効果が言われています。

このように、大人の読書は心身の健康にとってもいいことがお分かりになったかと思います。まだ間に合います。是非、今日からよいことづくめの読書を始めてみませんか。清水町図書館は皆様のご来館をお待ちしています。

(教育指導幹 清水彦 一)



しみず教育の四季

家庭・学校・地域が連携して町民織ぐるみで「12の窓」から
感性あふれ、表情豊かな子を育てる

夏~かぐわしい香りの中で 志(夢)大きく 高く

家庭・地域
今月の取組

かけよう かわそう
みんな元気に
笑顔で挨拶